

2014年シニアスカルカテゴリー・U23 カテゴリー選考レース要項

平成 26 年 2 月 25 日

日本ボート協会強化委員会

2014年3月10日から始まる強化選考合宿内のレースによって2014年世界選手権・U23世界選手権の以下のカテゴリーの日本代表クルーを決定しますので、選考方法等その概要についてお知らせします。

- | | | |
|---------|------------|-----------|
| (1)シニア | 軽量級女子スカル | 3名 |
| (2)シニア | 軽量級男子スカル | 3名 |
| (3)U23 | 軽量級女子スカル | 3名 |
| (4)U23 | 軽量級男子スカル | 3名 |
| (5)U23 | 軽量級男子スウィープ | 3クルー (6名) |
| (6)シニア | オープン男子スカル | 1名(※) |
| (7)シニア | オープン女子スカル | 1名(※) |
| (8) U23 | オープン男子スカル | 1名(※) |
| (9) U23 | オープン女子スカル | 1名(※) |

(※)「シニア・U23 それぞれの男女オープンのスカル」の日本代表の選考については、下記(2)をご覧ください。

なお、シニアカテゴリー男子スウィープについては、本合宿中に日本代表候補の3クルー(6名)を決定します。4月合宿において最終選考を行います。4月合宿初日の3000m T. T.へ参加できる選手は、以下の2つのうち、いずれかにあてはまる選手のみです。

①3月合宿で日本代表候補になった3クルー(6名)

②3月合宿でスカル日本代表に選考されなかった選手がその他の選手(3月合宿においてスカル・スウィープカテゴリーで選考されなかった選手)とクルーを編成した場合。

3月合宿における選考は初日の3000mタイムトライアルの結果を基準とし、そのタイム順を用いて組分けし、2クルーもしくは3クルーによる1500mレースを繰り返すことにより日本代表選手(シニア男子スウィープは日本代表候補選手)を選考します。選考レースは再チャレンジ枠による選考クルー数により多様なケースが想定されますが、基本的に添付の図に沿って実施します。その際の注意事項は以下の通りです。

- (1) U23・シニアの両方の選考枠に残る選手が、3000m タイムトライアルで、U23 選手内で他の選手の順位を上回った場合、自動的にその選手を U23 日本代表として決定します。
- (2) オープン 1x の代表選考は、すべてのレースにおいて軽量級スカル種目の選手より先着した場合にのみ行います。(12 月合宿要項参照)
- (3) 基本的な選考パターンは、添付書類に示した 3 月合宿進出者が「4 名の場合」「5 名の場合」「6 名の場合」「7 名の場合」の 4 パターンになります。
- (4) オープン選手はここに示した人数には含めません。例えば、「4 名の場合」であれば、A 組、すなわち、軽量級での 3000m T. T. 1 位と同組に入り、この組で 1 位になれば代表決定とします。また、軽量級 1 位の選手も軽量級内で 1 位となれば代表決定とします。

ただし、あらゆるケースに対応した選考パターンをここで提示することができません。従いまして、上記 4 パターンをベースにして、実際には 3000mTT により「3 月合宿進出者」が決まった段階で、その後続く 1500mTT の選考パターンを提示いたしますので、この点をご理解願います。

以 上